

エビデンス資料まとめ

学術論文

実験実施機関	記載文献	内容	結果
島根大学医学部解剖学研究室	環境管理技術 Vol. 24	動物実験施設内におけるフィトンチッドの消臭効果	解剖学実習室の標本室におけるホルムアルデヒドが3日間で45%低下した。
大阪歯科大学歯周病学講座	アポロニア21 2005. 11号	口臭除去能力	フィトンチッド入りの「ノン」が口臭消臭効果が強く、その効果の持続時間も長かった。
近畿大学工学部	九州動物実験雑誌 23.57.62	ストレスに対するフィトンチッド噴霧の影響	高血圧自然発症ラットの血圧上昇を抑制、胃潰瘍・出血の発生を著しく低下させ、ストレス低減効果が認められた
島根大学医学部	九州動物実験雑誌 24.33.38	ラットの血中エタノール濃度に及ぼすフィトンチッドの影響	血中エタノール(アルコール)の上昇を抑制する効果が確認できた。
宝塚市市民安全部	アポロニア21 2006. 11号	フィトンチッド配合義菌除菌剤の特性	義菌から検出した各感染症の原因菌すべてに対し強い抗菌効果を発揮した。
国民健康保険診療所	アポロニア21 2006. 2号	歯科診療所におけるフィトンチッドの有効性	自然落下しない超々微粒子、微生物を著しく除去した
近畿大学工学部	アロマリサーチ vol.7-1	フィトンチッドの化学成分とその抗酸化作用	90%以上の活性酸素(ラジカル)除去効果を確認した

検査

試験内容	年月日	検査No.	検査機関	結果
マウスを用いた急性経口毒性試験	2001/8/8	第201080683-001	日本食品分析センター	試験動物に異常はみられず、LD50値は20ml/kg以上であると考えられた
ウサギを用いた皮膚一次刺激性試験	1999/4/20	第199042196-003	日本食品分析センター	検体は「無刺激性」の範疇に入るものと評価された
インフルエンザウイルスA型(H1N1) 不活化試験	2013/3/2	第09036516001-01号	日本食品分析センター	30分後99.9%不活化
鳥インフルエンザウイルス(H5N1亜型)不活化試験	2006/6/19	12686号	中国農業科学院ハルピン獣医研究所	10分間の作用後100%不活化を確認
ネコカリシウイルス(ノロウイルス代替) 不活化試験	2016/8/2	PR160802V1	株式会社プロテクティア	24時間後に99.9%の不活化を確認

試験内容	年月日	検査No.	検査機関	結果
消臭力試験(アンモニア)	2012/10/4	24D-BT-115-2	衛生微生物研究センター	30分後除去率83. 8%
消臭力試験(メチルメルカプタン)	2012/10/4	24D-BT-115-2	衛生微生物研究センター	30分後除去率60. 0%
消臭力試験(硫化水素)	2012/10/4	24D-BT-115-2	衛生微生物研究センター	30分後除去率90. 0%
消臭力試験(アセトアルデヒド)	2012/10/4	24D-BT-115-2	衛生微生物研究センター	30分後除去率91. 7%
消臭力試験(イソ吉草酸)	2012/10/4	24D-BT-115-2	衛生微生物研究センター	30分後除去率75. 0%
消臭力試験(酢酸)	2012/10/4	24D-BT-115-2	衛生微生物研究センター	30分後除去率87. 5%
黄色ブドウ球菌	2012/10/24	24D-BT-115	衛生微生物研究センター	1分後除去率100%
大腸菌	2012/10/24	24D-BT-115	衛生微生物研究センター	1分後除去率100%
肺炎桿菌	2012/10/24	24D-BT-115	衛生微生物研究センター	1分後除去率100%
クロコウジカビ	2012/10/24	24D-BT-115	衛生微生物研究センター	10分後除去率: 57.14%
クロカビ	2012/10/24	24D-BT-115	衛生微生物研究センター	10分後除去率: 99.999%
セラチア菌	2013年	第1966号	大阪市立工業研究所	5分後除去率: 100%
大腸菌O-157	2013年	第727号	大阪市立工業研究所	1分後除去率: 100%
サルモネラ菌	2013年	第727号	大阪市立工業研究所	1分後除去率: 100%
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)	2013年	第727号	大阪市立工業研究所	1分後除去率: 100%